



「重量ワーク移載設備」導入によるコストダウン(省人化)事例

概要

- 1、コンベアから搬送されてくるワーク(2種類)を各々ロボットにてクランプ移載し、加工後、一つの製品にしてパレットへ並べる設備です。
- 2、本装置の特徴は世界最大のロボット(1,350kg可搬)を使用し、高温ワーク(1,200度)を搬送している事です。
- 3、本装置のサイクルタイムは20個/時間です。(加工機&ヒーター機除く)



年間の人件費削減額

- 1、重量ワーク移載設備の導入コストは120,000千円
- 2、作業員3名の省人化に成功
 - ワークA投入・取出→1名
 - ワークB投入・取出→1名
 - ワークヒーター投入・取出→1名
- 3、一人あたりの人件費 250千円/月×2直



250千円/月×2直×3名×12ヶ月=18,000千円
 且つ、生産能力も2倍にUPするので、
 18,000千円 × 2倍

= 36,000千円

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
自動化装置投資金額	-120,000									
人件費削減額※	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000
投資採算	-84,000	-48,000	-12,000	24,000	60,000	96,000	132,000	168,000	204,000	240,000

(単位:千円)

POINT

- 重量ワーク移載設備で作業員3名の削減。
- 3年4ヶ月で、重量ワーク移載設備の投資金額を人件費の削減額が上回る。
- 10年間、重量ワーク移載設備を使用すれば、導入コストを差し引いても240,000千円の人件費のコストダウンとなる。
- しかも生産当初から課題として挙げられていた危険度が高い『重量物移載』や『高温物の取扱』も無人化を行なった事により、解決!!
- 且つ、生産量も2倍に!!

株式会社コスモ技研
 〒485-0084 愛知県小牧市入鹿出新田285
 TEL:0568-71-6571 FAX:0568-71-6570

掲載している画像及び内容は全て株式会社コスモ技研に帰属致します。
 当サイトに掲載している画像及び内容の無断転載を一切禁止致します。